

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用				
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置				
1	女 80代	多発性骨髄腫 (慢性腎不全, 心不全, ヘル ペス後神経 痛)	15mg (隔日) 5日間 ↓ (7日間投与 なし) ↓ 10mg (3日に1 回) 4日間 ↓ (5日間投与 なし)	腎不全				
				投与約2ヵ月前	多発性骨髄腫を発症。			
				投与開始日	本剤の投与を開始。(開始時のクレアチンクリアランスは30mL/min未満)			
				投与7日目 (発現日)	腎不全が悪化。			
				投与13日目	腎不全は回復。本剤の投与を10mg, 3日に1回投与で再開。			
				投与15日目 (再発現日)	腎不全及び発疹を発症。発疹に対してオロパタジン塩酸塩で治療。			
				投与17日目	発疹に対してプレドニゾロンで治療。			
				投与20日目	腎不全は回復。			
			投与21日目	発疹は回復。				
臨床検査値								
		投与2日前	投与2日目	投与7日目 (発現日)	投与10日目	投与13日目	投与15日目 (再発現日)	投与20日目
	クレアチニン (mg/dL)	2.54	1.91	3.65	2.47	1.87	3.39	1.45
	BUN (mg/dL)	76.2	59	89.2	75.1	58.1	58	54.4
併用薬：デキサメタゾン，アゾセמיד，カンデサルタンシレキセチル，スルファメトキサゾール・トリメトプリム，ガバペンチン，アスピリン								

No.	患者		1日投与量 投与期間	副作用						
	性・年齢	使用理由 (合併症)		経過及び処置						
2	男 60代	多発性骨髄腫 (末梢性ニューロパチー， 糖尿病，神経 因性膀胱)	25mg 8日間 ↓ (1日間投与 なし) ↓ 10mg 5日間 ↓ 15mg 1日間 ↓ (1日間投与 なし) ↓ 15mg 1日間	急性腎不全						
				投与約5年前	多発性骨髄腫を発症。					
				投与開始日	本剤の投与を開始。					
				投与4日目	高カルシウム血症を発症。 エルカトニンで治療。					
				投与8日目 (発現日)	急性腎不全，高尿酸血症及び血小板減少症を発症。本剤を 休薬。高尿酸血症に対してアロプリノールで治療。					
				投与10日目	本剤を10mgに減量して再開。					
				投与15日目	本剤を15mgに増量。					
				投与17日目	本剤15mgを投与。					
				投与18日目	高カルシウム血症は軽快。急性腎不全に対してフロセミド 及び輸液を開始。					
				投与21日目	高尿酸血症は軽快。					
投与23日目	血小板減少症は回復。									
投与35日目	急性腎不全は軽快。									
臨床検査値										
			投与 6日前	投与 4日目	投与 8日目 (発現日)	投与 14日目	投与 18日目	投与 21日目	投与 23日目	投与 35日目
カルシウム (mg/dL)			10.2	12.2	—	15.3	10	—	—	—
クレアチニン (mg/dL)			0.83	—	1.85	3.07	—	—	2.47	1.04
BUN (mg/dL)			19.1	—	20.7	—	99.9	65.7	—	—
尿酸 (mg/dL)			7.5	—	9.5	—	8	5.7	—	—
血小板数 (×10 ⁴ /μL)			13.7	—	13	11.3	—	—	14.7	12.4
併用薬：デキサメタゾン，アスピリン，タムスロシン塩酸塩，ラベプラゾールナトリウム，スルファメトキサゾール・トリメトプリム，パラシクロビル塩酸塩，イミダフェナシン，セレコキシブ，プレガバリン										